平成 20 年 No.1592

CONTENTS

第1特集新しい時代の社会教育

8 :: 社会教育法等の改正に思う▶朝川律子

解 前 10 社会教育三法の改正 ▶生涯学習政策局社会教育課

理論 16 社会教育法、図書館法、博物館法の改正の意義および 今後の社会教育行政の課題 ▶ (出席者) 糸智雅児/鈴木眞理/十汀博昭/水嶋華治/(司会) 栗原祐司

26 学校支援地域本部の取組

28 放課後子どもプラン

30 図書館法改正を踏まえた今後の課題と動向

32 博物館法改正を踏まえた今後の課題と動向

第2特集 能楽を伝える・育てる・広める 国立能楽堂25周年

57:特別インタビュー 宝牛 閑さんに聞く

49: 伝統芸能の公開

55 : 調査研究と資料収集および活用

52: 伝統芸能伝承者の養成

60 開場 25 周年記念公演

- 1 学びのある風景 信州大学「わたしもサイエンティ スト! | サイエンス・ラボ in 上高地
- 4 鑑賞席 彫金の伝統を現代に生かす (東京国立近代美術館工芸館)
- 表2 動物の赤ちゃん フンボルトペンギン
- 表3 温效知新 若桜鉄道
- 40 リポート 第9回 全国ユースフォーラム 72 リポート「文部科学省 情報ひろば」

海の日特別開館デー

- 6 トピックス 文部科学省の窓
- 34 素顔のアスリートたち 吉原知子 (バレーボール)
- 36 わがまちの教育遺産 橋本左内先生に学ぶ
- 37 インフォメーション
 - 「登録の日」「近代化遺産の日」と一斉公開事業
- 38 まちが人を育てる 佐賀市教育委員会
- 42 自然に学び、仲間と笑う 国立山口徳地青少年自然の家

- 44 本当はおもしろい!科学技術
- スーパーサイエンスハイスクール
- 46 フロンティア 先端技術開発
- 地球の未来のための環境科学技術
- 62 進む大学教育改革
- 松本大学松商短期大学部/首都大学東京
- 64 国立美術館・博物館研究員は語る
- 東京国立博物館/奈良国立博物館
- 66 学校を支える地域のカ 新潟県見附市教育委員会
- 68 地域とともに歩む社会教育施設 広島県立図書館
- 70 おしえて!サイエンス
- デジタル化で色褪せぬ文化財
- - ビジネスの現場で用いられる代表的な数学的手法
- 76 列島フォーカス・都道府県最前線
- 77 やってみよう!スポーツ・レクリエーション ネイチャーゲーム
- 78 海外最新教育情報
- 80 海外最新科学技術情報
- 82 文部科学省 MEXT発
- 84 編集後記

イラスト/須田博行

などの役を担当します。

伝える・育てる・「広める」



に演じられてきました。象徴的な理想

能と狂言は当初から同じ舞台で交互

美を追求する能とユーモアを写実的に

が繰り広げる洗練された骨太の芸は、す。典型的な登場人物である太郎冠者

い笑いをもたら

人間像を写実的に描き出

う夢幻能に典型的に表現されています

日常や民間説話を素材として、普遍的です。能とは対照的に中世庶民社会の

「笑い」を基調とした対話劇

など現実世界を超えた存在が夢に現れるとい

その劇世界は神、鬼、

である演者が典雅で華麗な装束をつけ優れた告 文学に取材して歌と舞を中心に構成され、 な美的情趣に彩られた象徴劇です。歴史や古典

幽玄という言葉で表される優雅で柔和

文部科学時報 2008.9 48

形美を有する能面をかけて演じる点に特色があ

事件ではなく人間の運命を描くことを 簡素な舞台上で凝縮された様式性の

紀・室町時代初期に成立したもので、

わが国の伝統芸能である能と狂言は、一

外で高い評価を得ており、二〇〇一年

能楽は、舞台芸術として国内

にはユネスコの世界無形遺産の一つに

を担って今日まで伝承されてきました。

するにあたって、相互に補完的な役割

表現する狂言は、

人間性の本質を表現

能楽の保存と振興

伝統芸能の公開

堂は開場しました。 成にも備えるため、 能楽を広く国民に親しみやすくし、 昭和五八年九月、 国立能楽 後継者育

当し、狂言においては、主役のシテ、脇役のアは、能においてはアイ(間)と呼ばれる役を担方、大鼓方、太鼓方に分かれています。狂言方 において笛、小鼓、大鼓、太鼓の四種短いなどの役を担当します。囃子方は、能、 行曲の大半が、 約六五番程度が舞台にかけられます。 これを曲目数に換算すると、能約六〇番、狂言 伝承のままの姿で保存・公開する趣旨のもと、 器を演奏し、 は、能におけるシテの相手役で、ワキ、 上げられ、 いう四つの役があり、それぞれの役者はその専 ろ上演機会の少ない曲も広範囲にわたって取り 人気曲の単なる繰返しに終わらないよう、 能楽にはシテ方、ワキ方、囃子方、狂言方とい曲の大半が、二五年間に上演されてきました。 国の指定する重要無形文化財「能楽」を古典 年間を通しての計画性が重視され、名曲や 五〇公演程度が自主制作されています。 能約二四〇番、狂言約二六〇番の現 それぞれの担当ごとに笛方、 大鼓、太鼓の四種類の楽 したがっ ワキッ 旦ご 狂言 小鼓

入れた配役を行い、シテ方および三役(ワキ出演者の選定に関しては、全国規模を視野に

てきました。 の演者についても曲柄に相応しい人選が行われ いる諸家を大局的にバランスよく配合し、個々方、囃子方、狂言方)の各流やこれを構成して

公演とに大別されます。 演と、そのほか年三回程度の定期で開催される 公演種目は定例公演および普及公演の毎月公

としています。 般に馴染みのあるオーソドックスな演目を対象 の組み合わせ、曲柄や季節感なども勘案し、 を上演しています。選曲については、能と狂言 公演》で、 国立能楽堂自主公演の基幹をなすのは《定例 毎月平日に二回、 能一番・狂言一番

ています。 理解しようとする人たちに向けて企画構成され れています。解説付きの能一番・狂言一番から 毎月一回、 入門者から愛好家まで、 土曜日には《普及公演》が上演さ より深く能楽を

ですが、この催しは普段、能の陰に見落とさもともと他の能楽堂のそれに比べると大きい 能楽堂における狂言の能に対する上演比率は、 《狂言の会》 狂言三番で構成されています。 文字どおり狂言尽く 能の陰に見落とされた比べると大きいの しの 国立

> う意図されたものです。 本が生みだした〈笑いの文学〉が堪能されるよ がちな狂言の世界にさらに焦点を当て、中世日

いという愛好者たちに応える構成です。 番では物足りない、存分に能の世界を味わいた てで上演されます。定例公演や普及公演の能一 《特別公演》は、能二番、狂言一番の番組立

金剛・喜多)の中から異流の競演を原則としていても、シテ方五流(観世・宝生・金春・スピラーをなったが多くみられます。また出演者にの取り合わせが多くみられます。また出演者に 多彩な舞台が展開されています。 おり、普段各々の流儀の能楽堂では見られない より定例公演や普及公演では上演できない大曲 ない佳品の組み合わせ、 二番の能は、なじみ深い名曲と上演機会の少 もしくは時間の都合に

め企画意図を鮮明に打ち出して公演内容や対象 観客の多様な関心にこたえるため、 あらかじ

日上て堀之故き、舞っ十一をか必要な場合は、舞台に選続したり、装束を起したりする。また万・シテが事を開かれた場合は、代わって舞台を務める。舞台の川帝な場合をは、代わって舞台を務める。舞台の川帝な場合をは、中人のある他で前シチが退り。た後に単人、従着じる後。中人のある他で前シチが退り。た後に単人、従着じる後。中人のある他で前シチが退り。た後に単人、従着じる後。中人のある他で前シチが退り。大きに関うを持ち出り。大きに関うない。「日本の大きない。」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の大きない」といい、「日本の本の大きない」といい、「日本のより、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といいり、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の本の大きない」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の本の大きない」」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の大きない」」といい、「日本の本の大きない」」といい、「日本の本の大きない」」といい、「日本の本の本の大きないり、「日本の本の本の大きないり、「日本の本の大きないり、「日本の本の大きないり、「日本の本の大きないり、「日本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本

字幕表示による環境整備

国立能楽堂は25年間、能楽の保存・振 脚を図るため、このように多彩な公演事業 を重ねてきました。おかげさまで毎月催し ている公演は切符が手に入り難いほど好評 で多くの能楽ファンにご来場いただいてい ます。しかし、使われている言葉が難解で あることや、演技上の約束事がよく判らな いなどの理由により、新しいお客様に敬遠 され、客層は固定し広がらない傾向があり ます。能楽堂としては、若いお客様に能楽 の魅力をもっと感じていただき、親しんで いただきたいと痛感しています。

一方、平成15年、小泉首相によって提 唱された「ビジット・ジャパン・キャンペー ン」を積極的に進める上で、外国人の方々 にもわが国の伝統芸能を分かりやすく発信 してゆく努力をしなければなりません。

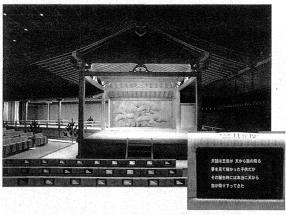
このような2つの課題を同時に解決するには、個々の お客様がご自身で選択できる多チャンネル機能を備えた字 幕を設置することが最良の方法であると考えました。

専門家の意見をふまえ能楽関係者とも協議し、能舞台の 特殊な舞台構造を充分考慮した結果、前座席の背に1人1 台設置(最前列は椅子袖に収納)する日本で初めてのパー ソナルタイプの字墓システムの導入となりました。

平成18年10月31日に国立劇場開場40周年を記念 して、在日各国大使ご夫妻をはじめ大使館アタッシェおよ びフォーリン・プレスセンターの外国人報道関係者、国土 交通省総合政策局とビジット・ジャパン・キャンペーン事 務局をはじめ国内外の関係者約600人を招待した「国立 能楽堂座席字幕披露公演」が観世流宗家観世清和の「土蜘 蛛」により開催されました。11月17日定例公演以降の 原則としてすべての自主公演で、日本語・英語 2 つのチャ ンネル方式で字幕表示を実施しています。

字幕装置はパーソナルタイプですから、お客様一人ひと りが使用されるか否かをお決めいただくことができます。 ご使用の場合はスイッチの切り替え一つで、日本語チャン ネル、英語チャンネルのいずれかをお選びいただけます。 現在は4チャンネルあるうち2つのチャンネルを利用し ていますが、将来は残り2つのチャンネルも活用する予 定です。

字幕などの助けがないほうが、能楽の真髄を味わうこと



ができるというご育見のお客様もいらっしゃると思いま す。個別に選択できることで、そのような方にもご迷惑を おかけしないように、また、能楽独特の雰囲気を保つよう 配慮させていただいています。

字幕表示の内容については、これまでに寄せられた「英 語による表示も含め、不要なものはないか、その適切性に 細心の注意を払ってもらいたいし、あるいは「今後は詞章 を映すだけでなく、特に鑑賞教室などで、現代語に訳した チャンネルを設ける試みに期待する」というご意見を考慮 し、舞台演技をいっそう理解しやすくすることが字幕表示 の本旨であるという原点に立ち返って、その鑑賞を妨げな いよう簡潔な内容を的確なタイミングで表示することに努 めています。ただし、英文については、台詞・詞章の平易 な訳文に限定しており、初心者に過度の情報・知識を与 え、かえって理解しにくくなることのないよう配慮してい

さらに、中高校生の観客層が多い《能楽鑑賞教室》では、 従来の詞章の表示を残しつつ、日本語チャンネルでの解説 に平易な表現を用いたり、解説の分量を増やしたりするこ とにより、また、小学生高学年から中学生の多い〈夏休み 親子のための狂言の会〉および〈夏休み親子のための能楽 公演〉では、詞章の代わりに、現代語訳のこどもチャンネ ルを新たに導入し、3 チャンネルで表示し、観客層に合わ せた字幕装置のきめ細かい活用が図られています。

www.ntj.jac.go.jp 日本芸術文化振興会のホームページから映像や図版を数多

く使用し、初心者の方にも分かりやすい解説コンテンツ「能

楽への誘い」をご覧いただくことができます。 電能面 Wat RHH

nei kai . 類型機 健康へのほい メニューに戻る

> 温め、 来三〇年間、 て創り上げられたものです。 立そして十分な稽古を重ね が長い歳月をかけて 近年では、 台本の整備、 今なお連載が 一九七五年以

> > 学校の教科書にも取り

上げられて

開場翌年から毎夏開催されて

は、

主として中高校生へ

式は観客との

親近感を深め、

学生の体験コー

かける形

吉備真備のその後の顛末を 世を予言された太郎の 話を元に、 「紅天女」や、 ら「夢買ふ人の事」 を能に仕立て上げた新作能 として描かれている劇中劇 続く少女漫画の大ベスト 『宇治拾遺物語』 その夢を買った家来の 至高の演劇・幻の名作 『ガラスの仮面』 夢合せに立身出 中世の説話 · の 中か 0

ら女性能楽師による公演が復活されて 発達した精神文化との併演も行われています。 「重要無形文化財能楽指定団体・日本能楽会会 《特別企画公演》 に認定されたことを受け 平成一六年七月に女性能楽師二二名が 平成一八年度か ます。

する試みにあり、 廃絶曲を一から復曲 の主軸は何より あるい 能楽の

その流れは国立能楽堂の開設 《研究公演》 学識者等の復曲作業による 新作公演は、 研究公演や、 あるいは綿密に検討 の基本理念にま は新作を舞台化 そのいず 現代作家等の 演出の確 構想を れも 若手能楽師が舞台から学生たちに語り るようななじみ深い典拠から選ばれています。 一番ずつ、 普及を目的とし、 的な価値の公開も重要な仕事です。 能楽の古態や源流を示唆する歴史的および技法 てきた国指定の無形民俗文化財です。 きた現行五流に対し、 す。黒川能は山形の雪国に四〇〇年 黒川能の います。 《能楽鑑賞教室》 また、 上演前に入門者に向けた解説が施され、 曲目は能・狂言それぞれ代表的作品が 秘曲公開も、

花や茶、

そして香道など、

能楽とともに中世に

に至るまで、

そのアプロー

・チは実に多彩です。

準備時代における

能楽のもつ表現様式から客席の演出効果

さらにはろうそくの灯りによる演能

曼陀羅絵解きによる作品理

解の促進

識する試み、

劇人の群読により詞章の美しさと豊かさを再設

夏の風物として素謡と袴狂言・

あるいはさらに洗練させる催しのほか、

の自他を問わず、 を絞り込むのが

《企画公演》 過去の新作・

です。

国立能楽堂

復曲作品を再演

袴能を味わう夕べ、

夏休み期間中に開催されて 少年期から伝統芸能を身近に感じてもらうた 象とした も設けられて共感を得ています。 〈夏休み親子のため 小学生高学年から中学生たちを主な対 〈夏休み親子のための能楽公演〉 の狂言の会〉 が学校 と幼

|困難な時に行われる。

います。 綴った新作狂言「夢て ふも のは

平成一一年に が発表されて 上演され

特筆さ

るべ

きも を歴史を

の

幕府の式楽などとして洗練さ

ñ

その廃絶曲を伝承し続け

伝承者の養成伝統芸能

後継者の育成

堂の根幹をなす事業として準備が進められたの 基礎・専門教育は能楽の公開とともに国立能楽 な過去の経緯をふまえ、能楽三役になるための よび大阪能楽養成会も発足しました。このよう 成会が発足、 の助力により、 状況にあったことから、能楽師や能楽愛好者等 続については、戦前・戦後に至っても不安定な 明治時代中・後期にさかのぼることができま 研修制度は、 能楽の伝承者養成についての試みは、古くは 特に三役(ワキ方、 昭和三九年には京都能楽養成会お 昭和二九年、東京に能楽三役養 囃子方、狂言方)の存

研修を修了、 人研修を開始し、現在、第七期までの三三名が 中学校卒業以上二三歳までの者を応募資格と います。また、第八期生四名が研修中です。 うち二五名が能楽師として活躍し 昭和五九年七月より第一期の新



お

や能楽研鑽会等の発四半期ごとに稽古会 ます。 経て専攻を決定し、 び健康診断をしま 面接の選考試験およ で簡単な実技試験と 公募し、 じられるまでになり 受講科目を履修し、 役方別に構成された 月以内に適性審査を 一曲の能・狂言を演 表会の実演を重ね、 研修開始後八か 国立能楽堂

型、 学、楽屋実習などか 講義(基礎講座・原 鼓・大鼓・太鼓〉)、 以外に副実技(謡、 それぞれの専攻実技 す。実技講師は中堅 ら構成されていま 法論等)、公演見 典講読・能楽史・技 囃子〈笛・ 小

> します。 られた者が研修修了後、能楽師として舞台出演 専門研修課程三年の間に能楽協会に加入を認め 地の能楽堂で舞台実習や楽屋実習も行います。 目を修練するための専門研修課程に進級し、 年を修了すると研修生はさらに三年間、 講師は専門の学識者が務めています。 新人研修は一期六年のうち、基礎研修課程三 専攻科 各

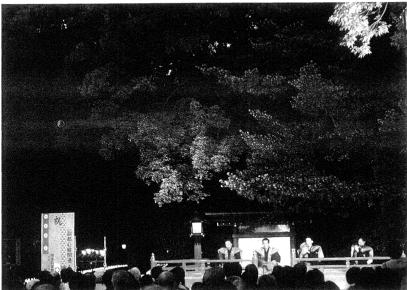


平成一七年度からは、新たに研究課程が設置 これは研修修了生やこれと同等以 シテ方も含めた研究生が専攻科目 研究生

普及活動への参画に努めています。 今年六月、東京メトロ「副都心線」の開業に クショップや一般普及の

実を図るため、児童・生徒等を対象に近隣の学 図っています。 表会「能楽研鑽会」にも参加して相互の交流をは現在五五名が在籍し、研修生と合同の定期発 や副科の弾力的な指導を受けています。れたもので、シテ方も含めた研究生が専 上の能楽師子弟が技芸向上を図るために開始さ されました。 ためのオープンカレッジなど、さまざまな文化 校に出向いてするワー よび研修修了生が実演経験を積み研鑽機会の充 また、養成研修事業の一環として、 研修生お

研修内容は、三役



副都心線開通前夜祭――幽玄なる祝い――





53 文部科学時報 2008.9

御苑に近接した「北参道」駅は、デザインコン

「北参道」駅が加わりました。明治神宮や新宿

より、新たに国立能楽堂の最寄り駅の一つに

堂の荘厳さをイメージさせる「黄金色」をステ セプトを「喧噪からの解放×能楽」とし、 E

能楽堂開場以来

研究者、 れています。 閲覧室及び資料展示室で適宜一般に公開され 能楽愛好者、 能楽師などの利用に供さ

資料が含まれています。これらの資料は、図書

記録を中心とした映像・音声資料、

その他博物

収集しています。的な能・狂言面を

図書、文献、

絵画、能面、

能装束、

自主公演の

面・女面など典型

作成したものからなっています。この中には、 贈を受けた資料を含み、さらに能楽堂が購入・ ともない政府から出資された資料、

能楽関係の収集資料は、

国立能楽堂の開場に

個人から寄

調査研究の情報化

います。 流の謡本・型附・手附・伝書等の収集を行って定期刊行物、日本文化に関する書籍のほか、各 誌等が検索できます。 (www.ntj.jac.go.jp)から「国立劇場蔵書検索」 図書・文献は、 一般の閲覧に供している単行本・台本・雑 日本芸術文化振興会ホ 能楽関係の研究書、 国立能楽堂の能楽関係図 ムペ 解説書、 33

調

翁 面・尉面・男 収集しています。 収集しています。 図絵、 ます。 される「古能楽図」「古能狂言之図」をはじ 江戸時代から近代までに製作された、 絵画は、江戸時代初期に描かれたと推定 能の道具等の解説図など能・狂言に関す

はじめ狩衣・鬘 ある唐織・縫箔を ある唐織・縫箔を すらずる なら ない。 集して 東などの装束を収 帯・腰帯・ まれます。 る貴重なものも含 の作品と推定され なかには室町時代 また 狂言装

囃子の太鼓方を専攻した研修修了生からのメッセージを 少しご紹介しましょう。

能楽の世界に入ろうと思った動機は、学生のころ、能楽 サークルに入ったのがきっかけで能や狂言を見るようにな りました。卒業してからも、趣味として続けていましたが、 自分の好きなことを仕事にしたいと思い、一念発起してこ の世界に入ることに決めました。

能、狂言が上演されるときに、能舞台後方で楽器を演奏 するのが囃子方の仕事です。この仕事の魅力は、楽器の音 色と間、掛け声というとてもシンプルな要素で曲の雰囲気 や情景を表現して、シテやワキ、地謡の方たちと一緒に舞 台を作り上げていくのが魅力であり、やりがいのあるとこ ろだと思います。

掛け声は「ヤー「ハー「ヨーイ」「イヤー」というたった4 種類だけですが、声の強弱や調子を変えることによって多 彩な表現ができます。研修中はその掛け声が思うように出 なくてずっと苦労していました。研修に入る前に趣味で習っ ていて、ある程度の心得はあったつもりですが、それまで の声の出し方では全然通用しないことを思い知らされまし た。声量が足りなかったので、大きな声をだそうと思って ちょっと頑張って声を出すと、調子はずれの声になったり、

すぐ喉がかれて声が出なくなったりしました。

研修が修了すると、それまであまりお相手する機会のな かった方々とも一緒に舞台を勤めることが多くなってきま す。能の世界では本番前に何度も合わせるということはな く、原則として「申し合わせ」というリハーサルが1回あ るだけです。ですから、相手の方がどう謡いたいのか、ど う雕したいのかを瞬時に判断して、謡いやすいようにこち らが離していくのが大切なのですが、これがなかなか分か らずに謡いの流れを壊してしまい、注意されることがよく ありました。謡をよく理解するのはもちろんのこと、多く の方と実際にお相手していただいて、舞台の上で教えてい ただくことがとても貴重な勉強の機会になりました。

能の世界は外にも開かれていて、能楽師の家に生まれな くても能楽師になることは可能です。しかし、能楽師の家 に生まれて、子供のころから厳しく什込まれてきた人に比 べると、途中から入った人はそのスタートラインに大きな 開きがあります。このギャップを埋めるのはとても厳しい ことです。能楽の研修制度は6年と長いのですが、研修が 終わったからといって一人前ではありません。その後も勉 強はずっと続きます。

www2.ntj.jac.go.jp/dglib/

ルアーカイブと教育用コンテンツ(舞台芸術教材)とか ら成り立つ「文化デジタルライブラリー」でも活用して いただけます。文化デジタルライブラリーとは、優れた 舞台芸術をより身近に触れる機会を提供することを目的 として、政府が推進する「教育の情報化プロジェクト の一環として構想されたものです。



国立能楽堂自主公演の公演記録、収蔵資料等は、デジタ

作品を図書閲覧室の視聴コーナーで利用するこ 録が作成され、 とができるようになっています。 の自主公演の全てについて録音・ 現在では三〇〇〇本以上に上る 録画による記

演形式により組まれて な対象とし、

います

こちらは専門研修課程の研修生クラスを主

番組も多くは舞囃子等の略式

の奏

能楽堂コレクション全国巡回展

展示を実施しています。 日本各地に伝わる能楽の名品を鑑賞する特別な した入門展示 した展示が行われています。 への理解を深める目的の企画的な展示、 資料展示室では、 能楽資料展など)、 (能楽入門・能面入門・能装束入 能楽の紹介・普及を目的と さまざまな角度から能 収集資料を中心と さらに

門

*7型附 能における動きや、その抜粋演奏である舞囃子・仕舞の動きをしるした書き物。 *8手附 囃子の手配り。また、それを謡の本文(譜)の脇に記入した譜本。

流 を修了生が助演する形態で共演し、 流のない東京と京都・大阪の三者所属の研修生 ています。 出演する本格的な能・狂言も含めた番組となっ 演を実施し、 都市で《能楽若手研究会》、 会の協力を得て、 状況を踏まえ、 長期の経験を重ねながら、役を得るごとに一 安定するわけではありません。 厳な能楽の世界をお楽しみいただけた様子で 出度い曲です。ご来場の五〇〇人のお客様も荘 恭資(小鼓方大倉流)、 方森田流)、 能楽囃子を披露しました。 能楽堂養成研修出身の能楽師たちが中心となり の全流儀が集合する貴重な機会ともなってい 了後から三○歳代までの、 出演機会を促進しています。 一曲習得していく機会が必要です。そのよう 開業前日の「開通前夜祭 研修修了 の若手能楽師たちです。 が明治神宮北参道広場で開催され、 《東西合同研究発表会》 ・生の生計は就業後、 大倉慶乃助 研修修了生も含めた新進能楽師の 国立能楽堂では社団法人能楽協 れも開通祝典に相応しいお 毎年、東京・京都・大阪の三 大川典良 (大鼓方大倉流)、 次代を担う能楽師が 裃姿の栗林祐輔 通称「若手能」 演目の この公演は研修修 必ず むしろ修了後も では日ごろ交 幽玄なる祝い (太鼓方金春 また能楽界 一神舞 国立 田邊 (笛 ま 公 曲 目 ځ な

*6舞囃子 主として、舞事を中心とした部分を奏し、シテー人が紋服等で舞う。

ションカラ

- に設定されています。

ことです。

56





六会場で開催されています。 展」がNHKプロモーションの協力により全国 点が全国巡回する「国立能楽堂コレクション 等の能楽資料と貴重な寄託資料など、 が開場以来収集した能面・能装束・絵画・文献 開場二五周年を記念して、 国立能楽堂 約二〇〇

○○点に及ぶ能楽関係資料が保管されていま 収集することが大切です。国立能楽堂には約四 普及・研究の一大センターの役割を果たしてい 料約一〇〇点に及び、 東約一三○点、能楽器約一○点、絵画・文献資 す。その内訳は、能狂言面約八○点、能狂言装 ともに歩んできた数々の美術品などの文化財を 能楽を正しく後世に伝えるためには、 日本国内における能楽の 能楽と

今回の展示は逸品ぞろいですので、 能楽を今

> 命のひとつです。 演に反映させることは、国立能楽堂の大きな使 収集を地道に継続し、その調査研究の成果を実 愛した芸能道具製作者たちの熱意が観る者に伝 能楽を最高の芸術に高めるために心から能楽を わってきます。文化財の収集だけでなく、 日まで支えてきた日本人独自の芸術創作力と、 資料

> > 公開講座の開催が計画されています。 堂コレクション〉を親しみやすく解説 だけます。なお、この後期中には、

を親しみやすく解説する特別

文化財をご覧いただけることはまことに光栄な を得て、 ないことから、全国各地の施設で開催する機会 美術館・博物館が少なく、 は初めてのことです。能楽関係資料を所蔵する 言面、装束、楽器、絵画、文献関係資料などを な展覧会に出品された作品もあります 一堂に展示する「国立能楽堂コレクション展」 国立能楽堂の能楽関係資料の中には他の公的 多くの方々に国立能楽堂所蔵のこれら かつ展示の機会も少 が、能狂

能面:白色尉

展

は、

二〇年九月三日か

_

ない

「国立能楽堂コ

レクショ

言の妙」の魅力をご覧く とその対極に位置する 葉で表現される「能の雅」 約する能楽の幽玄とい

だ

狂

日まで、

国立能楽堂内資料

年二月二六日から三月二九 ら一〇月一一日まで、

展示室におい

て

もご覧い

た

〈国立能楽

《国立能楽堂コレクション展》全国巡回展6展示 20年4月19日(土) 島根県立石見美術館 ~5月26日(月) 20年7月26日(土) MOA 美術館 ~9月2日 (火) 20年10月25日(土) 奈良県立美術館 ~11月30日(日) 21年1月24日(土) 新潟県立近代美術館 ~3月1日(日) 21年7月11日(土) 松坂屋美術館 ~7月26日(日) 22年4月17日(土) 米沢市上杉博物館 ~5月23日(日)

難しさ・育てることの

る場所が少なくなってしまったんですよね。 様の支援はなくなってしまい、能楽師の活躍す 援し続けました。ところが大戦後、こうした殿 の稽古に懸命に打ち込むことばかりやってき ていたんです。能楽師も殿様のお抱えで、 能楽堂という 明治維新後も殿様は華族となって能楽を支 ものは、 昔はどこも殿様が持っ 自ら

た時、 する国の気概を感じたものです。 です 能楽師は伝統文化を守り育てることに対 から国が、二五年前に国立能楽堂を作っ

通りできる頃には四○歳過ぎてしまう(笑)。 育成はなかなか難しい。研修生として入って来 る人は二〇歳過ぎ、ゼロから教育すると、ひと 国立能楽堂は開場時から後継者養成に熱心 私も一緒に取り組んでいますが、 ワキ方の

特別インタビュ

なって、 ね いますから、今の若い人にはさらに難しさがあ と座ることが基本でしょう。最近は椅子が多く (笑)。それに耐えた人たちが残っているんです に耐えさせないといけない、ブン殴ってでも るでしょうね。まずは板の間で二時間座ること れの楽しみがあります シテ方は舞う、 厳しい世界です。 板の間に座ること自体が少なくなって 囃子方は音を出す が、 ワ キ方は二時間じ というそれぞ

能の表現はタイム・スリップ

の仕方を工夫します。 ら、あそこまでどうやって出ようかとか、 た瞬間に「長いな」というのが分かりますか とって、舞台での距離感というのは、 えてしまうかも知れませんね。我々演じる側に 出て来るのが、 ては角度があり過ぎるかな……。我々が奥から の宮島の能舞台と似ています。お客さんにとっ ろから長く延びているのが特徴的ですね。安芸 結ぶ渡り廊下)の角度が大きく、奥まったとこ 国立能楽堂の能舞台は、 いつまでも出て来ないように見 橋割り (舞台と奥を パッと出 表現

『源氏物語』などの世界にさらに入って 世界に一度身を置いて、 は、現在世界を表現するわけではなく ですから、 ている間お客さんのことはほぼ意識しない う感じがします。ですが我々にとっては、 がちょっと離れている、 国立能楽堂の客席を見渡しますと、 関係ないんですよ。 そこから 少し広すぎるかなとい 能の表現方法 「古事記」 お客さん 中世 演じ もの の

形文化財保持者(人間国宝)、宝生閑さん。 堂の二五年、能楽・ワキ方の魅力と真髄、 ワキ方の最高峰といわれ、 現在ワキ方で唯一の重要無 鑑賞者へのと 国立能楽

広める。育てる・

能樂

第2特集

57 文部科学時報 2008.9

ほうしょう・かん ワキ方下掛宝

生流第12代宗家。5歳より祖父

(宝生新)・父(宝生弥一)に師事。

1941年『葵上』で初舞台後、多数

の舞台に出演する。1991年日本芸 ・1996年紫綬褒章ほか受賞

多数。1998年には重要無形文化財 「能ワキ方」保持者となる。日本芸

術院会員。

さんのことはまったく関係なくなるんです。 者自身は中世の世界にいるわけで、現代のお客 のです。タイム・スリップですね。ですから演

ば、真新しい舞台はきれいな白木で清々しくで 国立能楽堂は二五年ですから、 わしいように思いますね。その点からすると、 ような舞台のほうが、タイム・スリップにふさ 木自体に色がついてそれに一つの時代を感じる きる良さがありますが、やはり少し古い舞台 の世界に浸ってもらいたい。舞台に関して言え もちろんお客さんも、このタイム・スリップ · (笑)。 まだまだ若いで

それがワキの楽しみシテがワキだけに観せる、

(笑)、 5 氏)に連れて行かれたのは、『土蜘蛛』だった んですよ。私が子どもの頃に親父(宝生弥一蛛』の独武者とか、動いて活躍する曲も多い んです。 ともありました (笑)。 ことやらなくちゃいけないのか」と後悔するこ 際には、板の間でさんざん座らされて「こんな り『大江山』だったり、 á, ラキ方は、 「ワキってかっこいい」と思っちゃって それで引きずり込まれたんです。でも実 それらで必ずワキ方が勝つものですか 『安宅』の関守(富樫某)とか『土蜘 チャンバラではたいてい勝つ役な 鬼退治物が多かったで

大事な役割です。 れをやらないと能が始まらないものですから ワキは、導入部分で場面設定を語ります。 ワキは曲をきちんと把握しておかねばな もちろん場面設定を語るため

> と思い出して謡うとかね。 い出しながら、三保の松原(『羽衣』)をちゃん いうことを勉強しなくちゃいけない。 りません。「この場所はどういうところか」と 状況を思

ワキには諸国行脚・一所不住の僧の役が数多



歌とか、 寺の縁起とか、 景にある『伊勢物語』の世界とか、 たわけですから、 葉だけでなく、 もそもワキを務めることはできない くあります。 ワキにとって大事なことです。 夜半にや君が これらをきちんと知っていないと、 旅僧は当時かなりの知識人であっ 詠われる「風吹けば 物語の背景まで気を配ること 例えば『井筒』の場合だと背 ひとりこゆらん」とい んです。 今いる在原 沖つ白波 言

ぜいたくなお客さんですね。 られるというか(笑)、そういう意味では一番 す。それだから二時間も脇座に座って耐えて せてくれている」という楽しみがあるわけで るんですよ。脇座に座っていると「私だけに観 観せているんじゃなくて、 舞台上で観ています。 ワキは、シテが引き起こす想像の世界をずっと 場面設定から物語が始まって、 結局、 全部ワキに観せて シテはお客さんに それから後

んです。 ワキ自身が勉強していないと、やはり楽しめな い。楽しむようになれるまでが、 ただその楽しみは、曲全体や背景をきちんと 本当に大変な

能は ? から観始める

が良いのですが、能は分かりにくいところがにはお客さんがある程度曲を把握して観たほう に引きずり込まれ、 多々あるので、 たような感覚になると思うんです 曲が充実してくると、 特に初めて観る物語は解説を頼 一緒にタイム・スリップ お客さんは自分が舞台 Ą その ため

ね (笑)。 番だと思います。昔の殿様は、曲を全部知って るような感覚で能を観てくださると、それが一 Và 楽しんでいましたからね。 し悪しですね。自分が本当に舞台に上がってい るようになりましたが、それに頼り切るのも良 りにする必要があるでしょう。 、ってばかりで舞台を観ないとなると困ります 国立能楽堂では客席に字幕表示が出 でも解説に目が

能の終演後にお客さんが「拍手しない」と

のがい 後、 が、 うのは、 きないんです。近代劇だと拍手は絶対あります を楽しんでいて、 能は静かに終わるものであって、 素敵なタイム・スリップに浸って いんです。 夢の世界の中に入ったお客さんが余韻 全部消えてしまうまで拍手で 能を観た いられる

に、

在原寺や野宮へ自然と誘われる。

連れて行

ってくれるんです。

ます。

そうすると、

場面設定されたところに登

場人物が出てきてタイム・スリップが始まる。

「何が始まるんだろう?」と思っているところ

う?」という「?」から始めるのがい に舞台を見て、「これから何が始まるんだろ です からお客さんは、 まず能楽堂に入った時 いと思い

先生方が能を知らないことも多くなり いと思っていまして、少しずつ戻って 教科書には能の扱いがありません。 世界遺産になるよ

われ、 なるんじゃないかと思います。 んを誘ってくだされば、 が養われること。先生方が日本の文化にお子さ 儀の良いところは、「人を愛せる・許せる」心 の乱れが大きくなっていると思うんですね。 きた教材になると思います。今、 また、 お子さんたちから意地悪・いじめがなく 能は礼儀作法が多いので、 自然とそういう心が養 少し礼儀作法 それらは活 礼

育てていくといいんじゃないかと思います 少し離れて自分を客観的に見つめ直す目 もう少し引いて「見つめる」見方をする Ź

離見の見 見つめる心を

ているようですが、なかなか昔のようにはればいいと思っていまして、少しずつ戻ってき んも能に親しめると思います。 れを生徒さんにひも解いてくださると、 うな日本の古典文化を勉強していただいて、 した。ぜひ学校の先生方が、 が教育の点から伝統文化をしっかり支えてくれ 生徒さ

なく 見」という言葉がありますが、子どものうちか べきじゃないでしょうか。世阿弥に「離見の 現代は何でも先へ先へという風潮。 そうでは

広める。育てる・ ·



24 中山野 香野観野観

深若観高 田松世橋 博 清 治降和章

三月

大槻 文藏山本東次郎

三起美月

英 子

2008年9月~2009年3月 電話予約:限立前場チケットセンター1001-12 (デロ前側の 6年201221 チワ・セン・チリッド1201-1001000: 1982年32 デリ・セン・トリッド1201-1010000: 1982年32 デリ・セン・トリッド11 (年前150232355)の対点を5007年32 (1980年365) (1980年36354) 1980年67年32 (1980年3654) 愈国立能变量 取材した組踊「女物狂」を上演します 翻案した組踊「花売の縁」と、 の特別企画公演です。組踊は琉球王朝の式楽 おきなわの開場五周年を記念した 来年三月は、国立能楽堂二五周年と国立劇場 能の影響が濃い芸能ですが、 能「隅田川」に 能「芦刈」を 〈能と組踊〉

丞)で舞う稀曲の能「三笑」の上演がありま

の名手が三人

(大槻文藏・梅若六郎・観世銕之

言の大曲「花子」(山本東次郎)と東京・関西

そのほかにも、

一一月二八日

金)

には、

狂

月七日 開の場を提供 公演が実施され、 芸能の源流と広がりを知る また、 (土) と八日 (日) 国立劇場おきなわにおいても、 します 本土の伝統芸能の本格的な公 の二日間、 〈能と組踊〉 踊〉の比較、沖縄伝統 来年二

されます。

第一部は舞囃子「邯鄲」と大曲の

能

・生を中心にした特別研鑽公演が実施

研修の修了

一二月一〇日

(水) には、

国立能楽堂養成

(ワキ・

囃子・アイ)

に研修修了生を配し

ま

「望月」

の上演で観世清和をシテに迎え

三役

で、

狂言

1「鶏聟」

狂言の大曲

十月

発 ま 野 右 間 宮

第二部は修了生をシテ (主役)

にした番組

開場記念公演「絵馬」 ワキの (盟口 プレイバック 開場記念公演(昭和58年)

昭和58年9月15日、国立能楽堂開場記念式典が挙行され、喜多実、観世元正 宝生英雄によって「弓矢立合」が舞われました。翌16日より18日までは3日 間とも翁付脇能、脇狂言、祝言能他から構成され、「翁」には前記の三者が順次 出演、それぞれ〈狂言風流〉が続きました。また、初日の脇能「絵馬」にはワキ の〈開口〉が付き、宝生弥一が開場の祝福を謡いました。この〈狂言風流〉や〈開 口〉は、江戸時代には天皇家、将軍家、本願寺などの特別な慶事にしか出なかっ たものを、近年では珍しく、国立能楽堂が上演したものです。さらに翌週、日質 寿能が3日間催されていずれも大曲が上演され、翌10月からは今日まで、毎月 および年間の定期的な公演が上演されることとなります。

計画されています。

成されて 九月の記念公演は、 います 以下 の番組で五日間が構

年記念事業の一環として

〈源氏物語千年紀〉、 演とするほか、

今年度は、

開場月である九月公演をすべて開場記念公

新作能「夢浮橋」再演等による

国立劇場おきなわ開場五周

〈能と組踊〉、

養成研

国立能楽堂開場二五周年記念公演

修出身の三役に大曲を充てる特別研鑽公演等

初日 です。 銕之丞、 せてお楽しみい える女の悲哀を描く能「湯谷」の上演とあわ 続けての上演は昭和五八年の開場以来のこと 馬」・脇狂言 満開の桜の清水寺を舞台に平宗盛に仕 野村萬等により 「末広かり」が観世清和 ただきます。 上演されます。 この

です。 たり、 出)で、 執心を描く「舟弁慶」の上演とあわせてご覧 をするという、 組で省略するときに行われる小書(す。〈翁ナシ〉は本来「翁」を上演す みに伝わる風流能「泰山府君」を上演 無常を語る能の大曲「大原御幸」と金剛流の 義経と静御前の別れ、 脇能「高砂」を〈翁ナシ〉で上演しま ワキ方の宝生閑が舞台正先で翁の礼唱するときに行われる小書(特殊演 九月一五日は本来の開場記念日にあ 建礼門院が寂光院で壇ノ浦の合戦 上演頻度の極めてまれな演出 平知盛の怨霊の ッベき番 します。 0

開場記念特別企画六公演のあわせて一一公演が 開場記念特別企画公演など、開場記念五公演、

天下泰平を祈る 翁 付き脇能 観世

大曲にして稀曲です。

撲取りが活躍する総勢四○名を超える狂言の 上演です。「唐相撲」は唐の国で日本人の相

して国立能楽堂初の上演となる「唐相撲」

0 そ

四日目 人間国宝・野村万作による狂言 〈神遊〉

な

五日目 の神」に始まり、和泉流の大曲「武悪」、 上」と友枝昭世の能「三輪」を上演のまれ の小書で上演します。 八八歳の人間国宝・茂山千作の

朗読、 されています。 マに、 講座が開催されます。 します。 能・狂言ともに、 寂聴作・梅若六郎の新作能「夢浮橋」をはじめ 記に源氏物語の存在が記録されてよりちょうど 一〇〇〇年にあたり、 氏物語千年紀〉 一〇月は、 それに藤田六郎兵衛の一管の演奏が予定瀬戸内寂聴師のお話と俳優の榎木孝明の瀬戸内寂聴師のお話と俳優の榎木孝明の また、 特別企画公演として、 一〇月一四日 (火) に特別公開 を記念する公演です。 源氏物語に関わる作品を上演 能の中の源氏物語をテ 国立能楽堂制作の瀬戸内 今年の 紫式部日 源

〈源氏物語千年紀〉 治市紫式部文学賞・市民文化賞記念イベン なお、一一月一五日 (京都府) において、 で上演されます。 能 には宇治市文化 「夢浮橋」 が宇

*9一管 笛が一人で演じる (鑑・鼓はない)。

開場 25 周年記念公演

公演名	出演者	日時
〈9 月〉開場 25 周年記念公演		,
(初日)「翁」、能「絵馬」、狂言「末 広かり」、能「湯谷三段之舞」	観世清和、観世銕之丞、野村 萬、香川靖嗣ほか	20年9月3日 (水) 1時
(2日目) 能「大原御幸」、狂言「蜘盗人」、能「泰山府君」	近藤乾之助、井上菊次郎、金 剛永謹ほか	20年9月13日 (土) 1時
(3 日目) 能「高砂翁ナシ」、狂言「夷 毘沙門」、能「舟弁慶遊女ノ舞・替ノ出」	梅若六郎、大藏吉次郎、本田 光洋ほか	20年9月15日 (祝) 1時
(4 日目) 狂言「川上」、能「三輪神遊」	野村万作、友枝昭世ほか	20年9月19日(金)6時
(5日目)〈狂言の会〉狂言「福の神」、 狂言「武悪」、狂言「唐相撲」	茂山千作、三宅右近、茂山忠 三郎ほか	20年9月26日(金)6時

〈10月〉開場 25 周年記念特別企画公演〈源氏物語千年紀〉

(1日目) 狂言「蝉」、能「野宮」	野村萬斎、豊嶋三千春ほか	20年10月22日 (水) 6時
(2日目)狂言「鬼ヶ宿」、能「夢浮橋」	茂山千三郎、梅若六郎ほか	20年10月23日(木)6時
(21 年 3 日) 関場 25 国年・国立劇場	おさかわ間提り 開在記令特別	企画公演 (能と組羅)

(1日目)組踊「花売の縁」、能「芦刈」	瀬底正憲、	観世銕之丞ほか	21	年3	月	28	E) E	E)	5.時
(2日目)組踊「女物狂」、能「隅田川」	宮城能鳳、	坂井音重ほか	21	年3	月	29	3 (E	1)	1時
The state of the s									

JR 中央・総武線「千駄ヶ谷」駅・都 営地下鉄大江戸線「国立競技場前」駅 下車徒歩5分、東京メトロ副都心線「北 参道」駅下車徒歩7分

學国立能楽堂

東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-18-1

〒 151-0051

TEL: 03-3423-1331

周年記念公演

表紙絵紹介

東京国立近代美術館

住所:東京都千代田区北の東公園3-1 雷話: 03-5777-8600 (ハローダイヤル) URL:http://www.momat.go.ip/

◇アクセス:東京メトロ東西線竹橋1b出口より 徒歩3分

◇開館時間:10:00から17:00 金曜日は20:00まで (入館は開館30分前まで)

◇休館日:月曜日(ただし祝日または振替休日 に当たる場合は開館し、翌日休館) 年末年 始および展示替期間(詳細はHPをご覧くだ さい)

「かぼちゃの花」

◆北脇界 (きたわき・のぼる 1901~1951年) 筆 1034年 (昭和 0) 今油彩・キャンバス + 65 0cm× 90 7cm

画面の前面を大きな4輪のかぼちゃの花が占めている。花びらは反り返ったり丸まった リルで、のたうつ緑の葉とともに、まるで不思議な生物のように見える。右手座には人家 の屋根が、かぼちゃと柵越しに小さく見える。北脇昇は京都に生まれ、鹿子木孟郎、津田 高槻らに学んだ。1936年より独立美術協会などに出品した。この作品は、普通なら見過 プレブしまうような日常の片隅の光景を原途りの絵具で描く、という彼の初期作品の特徴 をよく表している。この3年後、北脇は、当時フランスから日本にもたらされた美術思潮 であるシュルレアリスムに傾倒し、大きく画風を変える。シュルレアリスムは、日常の中 に非日常的・非合理的な世界への扉を見出すことを主眼とする。シュルレアリスムとの出 会いに先立つこの作品も、よく見れば、かばちゃの花を手前に置いて巨大化することで異 様な姿に変え、また人家を遠くに置いて小さくすることで花と人家の大小の関係を逆転さ せるなど、すでに日常の中にひそむ非日常を掘り起こす。という視点が明らかなのがおも (基術課長 蔵屋基香)

参加者の中に高地」は、女子 もいるのかと驚かされた取材知識で、観察にも興味津々。こ た中高生のお姉さんたちに負けず たのですが、 この男の子、 ただ単につ に一人だけ、 いやいやなんのその。参加しいかいやなんのその。参加しいただけだと思っていいただけだと思っていい。 か対象でしたがイエンス・ラボ こんな小学生 ヶ劣らず

ひお気軽に編集部までご推薦を。

源を見つめ直す 国各地の教育遺産をご紹介。い遺産まで、「わがまちの数 皆様のお近くにも必ずある教育遺産、 左内のような大人物から地元しか知らなしく駆けた傑物は違うものですなあ。 「わがまちの教育遺産」(三六頁) を著したのが弱冠一五歳 時期。さすが左内、二六年の生涯をを著したのが弱冠一五歳のころ。驚。一五歳と言えば盗んだパイクで走 きっかけを提供 教育遺産」 で

集 記

女子中高生が

次号(10月号)予告

第1特集

教育振興基本計画

大学等の「履修証明 制度|が創設されました

学びのある風景 シニアの好奇心 「弘前大学シニアカレッジ」 三内丸山遺跡

[お詫78]

本誌8月号第1特集「北京オリンピック、始まる」中、12~13ページに掲載された 五輪卓球代表選手の写真につきまして、写真提供者の表示が欠けておりました。当 写真は、株式会社卓球干国発行の雑誌『卓球干国』よりご提供いただいたものでした。 関係者の皆様に心よりお詫び申し上げます。

MEXT.61

9月号 第1592号

平成20年9月10日発行

●著作權所有 文部科学省®

●発行所 株式会社 ぎょうせい 本社 〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-12

本部 〒167-8088 東京都杉並区荻窪4-30-16 電話 03-5349-6666 (営業部)

フリーコール 0120-953-431 URL http://www.gyosei.co.jp

●印刷所 ぎょうせいデジタル株式会社

本誌の掲載のうち、意見にわたる部分については、それぞれ筆者個人の見解であることをお断りいたします。

定価700円 [本体667円] (〒92円) 年間購読料8,400円

ただし、増大号、臨時号の場合は別に代金を申し受けます。 ・なお、購読のお申し込みは直接営業所またはもよりの告店 にてお願いします。

Printed in Japan 2008

この刊行物は再生紙を使用しています。

文部科学時報 2008.9 84